

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	ンチシ県の妊産婦・乳幼児の死亡率と罹患率の低減
(2) 事業内容	<p>2014年3月の事業開始後、カウンターパートとの事業開始ミーティングを皮切りに、産科棟建設業者の選定・契約等順調に行うことができ、工事の進捗などカウンターパートと確認を常時実施している。</p> <p>4月には建設が開始され、計画通りに活動は進んでいる。</p> <p>現時点までに実施した事業活動は以下のとおりである。(詳細は別紙参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業スタッフへの事業内容オリエンテーション実施 ● カウンターパートへの事業開始準備ミーティング実施 ● 待機所建設の準備(詳細設計・入札・業者決定) ● プロジェクト統括による現地視察 ● 待機所建設・水道施設整備モニタリング
(3) 達成された効果	<p>【成果1】産科関連設備の充実・改善</p> <p>県内の医療施設(県病院1カ所、ヘルスセンター11カ所)に適切な産科ケアを実施する体制を整えるために、産科関連施設・設備の整備を行う。</p> <p>1-2 医療施設6カ所に安全なお産のための待機所を設置する 待機所のない3つの地域で待機所を建設する。</p> <p>【成果2】基礎的な医療関連施設の改善を通じた医療サービスの向上</p> <p>県内の医療施設の基礎的な設備およびそれに付随する設備の改善を通じて、ンチシ県の全体的な医療サービスの向上に貢献する。</p> <p>2-2 医療施設5カ所に水道設備を設置する 水道設備のない2つの地域で水道設備を建設する。</p> <p>今年度は Khuwi Health Center、Mzandu Health Center、Mndinda Health Center にそれぞれ一棟待機所を建設している。4月に建設が始まり、現在も建設作業中であるが、事業期間内に完成する見通しである。</p> <p>工事進捗状況:添付詳細写真の通り</p>
(4) 今後の見通し	引き続き、待機所建設・水道設備整備のモニタリングを行い、質の良い待機所・水道設備の完成を目指す。